

2021年6月21日

京都市長
門川大作 様

京都府保険医協会
理事長 鈴木 卓

市独自の接種支援策をはじめとした 新型コロナウイルスワクチン接種体制の改善を

謹 啓

貴職並びに市職員の皆様におかれましては、平素より京都市民の生命と健康を守り、また今般の新型コロナウイルス感染拡大防止に向け、日夜ご尽力いただいておりますことに心より御礼申し上げます。

さて、私ども京都府保険医協会は、新型コロナウイルス感染症の予防接種体制において、緊急に下記の通り要望します。何卒よろしくお願いいたします。

謹 白

【要請項目】

1. 接種費用に関する京都市独自の支援策の再考を

5月26日に行われた京都市長記者会見において、「集団接種の拡充と予約方法の変更」が発表された。会見資料を確認すると、現状の個別接種とは別に、集団接種の補完としての個別接種が依頼されており、京都市のポータルサイトおよびコールセンターで受け付けた集団接種希望者の一部を協力する医療機関に割り当てることが明記されている。また、そのための支援として、「休診日の開業に要する体制確保への一定の支援金の創設」が打ち出された。支援策は①週120回以上の接種を行う医療機関に対し、1医療機関、週ごとに5万円②接種1回にあたり、接種費用を300円増額—というもの。

現在、個別接種を実施している医療機関は、医療機関の規模を考慮し通院患者と接種希望者が密にならないよう時間外や休診日に接種を行うなどの工夫を重ね、可能な限り接種を行っている。また5月28日、厚労省は「予診票写し」を診療録として差し支えないとの事務連絡を発出したが、万一の副反応発生を考えカルテを作成する医療機関も多く、事務負担も重い。そうであっても接種協力医療機関を返上しないのは、地域医療を守り、通院患者を守るといった医師の使命感に他ならない。

これに対し、京都市の独自支援は、そうした医療機関に報いたものとは言い難く、「たくさん打ってくれたら費用を出します」という内容は現状にマッチしておらず、かえって医療者のモチベーションを削ぐのではないか。

また、この支援策はこれから開始される集団接種の補完としての個別接種が対象で、自院で予約を受け付け、時間外や休診日に接種を行っている医療機関は対象とならないと市から説明を受けている。その他にも、個別接種ではいろいろな制限があり、個別で協力できなくとも集団接種で協力したいと考えている医師も多い。

個別接種、集団接種に協力するすべての医療者に対し、広く費用を上乗せする支援策を講じていただきたい。

2. 出務調整および報酬支払事務の委託について

5月29日から開始された市内行政区における集団接種においては、医師をはじめとした医療者の出務調整事務、および出務報酬相当額支払い事務が市内地区医師会に委託されている。

各地区医師会に聞き取りを行ったところ、地区医師会自身が業務を行っているところでは、事務量が過重となり通常業務が滞っている状況。一方で、業務を担いきれないと税理士などの専門家に再委託を検討している地区医師会では、京都市の提示する事務費用案の金額では心許なく、困惑している状況だ。

各地区医師会の会長は、地域で医療を担う医師である。執行部も医師であり、地区医師会事務局とともに集団接種体制の確保や支払い業務の遂行に心を砕いている。その上で、自院において個別接種に協力している。

については、医師がワクチン接種に専念できるよう、地区医師会の事務負担の軽減を図るとともに最大限の支援を行っていただきたい。

せめて、出務報酬支払い事務については、区役所で担うことができないか再考いただきたい。

3. 集団接種予約登録制での電話による連絡方法の改善を

5月26日に行われた京都市長記者会見資料によると、予約登録者への接種日時・会場の案内については京都市（コールセンター）から、「接種日から概ね1週間前に接種希望者（登録者）に『接種日時・会場』を案内」とのみ記載があり、その案内方法は明示されていなかった。

その後、6月5日付京都新聞の報道で電話による案内であることが判明。「2回“留守”で予約後回し」と掲載されている。

報道が示したのは買い物による留守の事例だが、電話のみによる案内方法は認知症で、かつ独居の方のご家族が登録され、連絡先をご本人にされている場合や、聴覚にハンディキャップのある方が登録した場合等、電話の対応の難しい方々への合理的配慮がなされていない。

一般の住民についても、どの日時に接種日を割り振られたのか分からない中、いつかかるともわからない電話を待つのは、非常にストレスがかかる状態と言える。

先着順から登録の予約方法に切り替えがなされたことは一定の改善と評価したいが、電話のみによる案内では不十分である。電話とはがきを組み合わせた通知等、改善をお願いしたい。